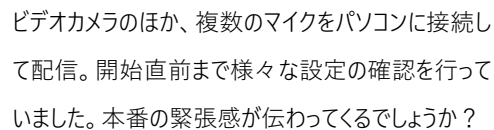


## 2022 年度特別総会のご報告（広報部）

さて、今回の特別総会もオンラインで開催されましたが、SR 校から配信していたことにお気づきになりましたか？コロナ禍、そしてSR 校改築に伴い講演会場が減少したことを受け、今後の総会や講演会のハイブリッド開催の可能性を探るための新たな試みでした。多くの機材を使用して音声や動画を同時に受信・配信する仕組みは難しいことも多く、入念な準備やリハーサルを重ねて本番に至りました。



Zoom の設定や管理だけでなく、ミキサーを通した音声の調整も運営委員が行いました！

今回の総会に対するご感想や今後の開催形態についてご意見がございましたら、ぜひ広報部 ([koho@wjls.org](mailto:koho@wjls.org))までお寄せください。続いては、特別総会で承認された6名の新任委員をご紹介します。



## ～新任委員から一言ずつ～

### 大杉 真名美（総務部）



この度、総務部でお手伝いをさせていただくことになりました大杉と申します。小6と年長の息子2人がおります。昨年度はオンラインクラスに参加しておりましたが、息子は毎回楽しく授業を受けることができ、親子共々大変感謝しております。コロナ禍という非常事態においても、迅速な対応で日本語学習の場を提供し続けてくださり、先生方をはじめ学校運営に関わる皆様に感謝と敬意の念を抱いていたところ、総務部にて新たな形で学校に貢献する機会をいただきました。学校が子供達にとって素晴らしい学びの場になるよう先輩委員と協力して精一杯頑張らせていただきます。よろしくお願いいたします。

### 塩崎 桃子（教育人事部）



教育人事部に入ることになりました塩崎です。高等部2年と1年に娘が在籍しております。2019年3月末に日本からバージニアに引っ越し、当初は現地校に馴染むことを最優先したため、日本語学校へ入学したのはコロナのロックダウン直前でした。日本人が少ない地域での初の海外生活、その後のコロナ禍において、日本語学校の先生やお友達とのつながりは心の支えになりました。対面授業が始まってからは知り合いが増え、縁あって運営委員会にお誘いがあったので、少しでも日本語学校に貢献できたらと思い、参加させていただくことにしました。微力ながら学校運営のお役に立てるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

### 杉本 純子（中学年代表）



中学年代表を務めさせていただくことになりました杉本です。小4に娘が在籍しています。日本語学校の先生をはじめクラスメートや職員の方々の温かいサポートがなかったら、娘の日本語学習は続いていなかったと思います。本当に感謝しています。

私自身はデザイナー/アーティストです。昨年は2つのバスルームをデザインしてリノベーションしているうちに一年が終わってしまいました。今年は絵を描いたり、立体物を作ったりと制作活動に力を入れているのですが、毎日の雑用に時間をとられてなかなか作品が進まないのが現状です。微力ながら、できるかぎり学校運営に貢献できるように頑張りますので、よろしくお願いします。

### 田島 美恵子（高学年代表）



日本語学校には、高1・中1・小5に3人の子が在籍しています。アメリカへ転居してきたのは2020年の夏、パンデミックの真っ只中でした。現地校はオンライン授業が続き、子供達は英語習得に苦勞し、コミュニケーションが取れず気落ちしていました。日本語学校で“先生や友達と日本語で話し、机を並べて一緒に勉強する”という学校生活は、子供達の救いにもなり、アメリカ生活を頑張れる一因となっていると感じています。

昨年度の卒業式に参列した際、卒業生の多くが支えてくれた両親や家族への感謝を述べていたのが印象的でした。補習授業校である本校の学校生活の充実は、私たち保護者の手にかかっていると実感しています。学校運営と保護者をつなぐ、しなやかで強力な「架け橋」として1年間務めていきたいと思います。

## 成田 伸一郎（総務部）



この度、総務部に配属となりました成田伸一郎と申します。アメリカには昨年8月に家族と共に赴任いたしました。私自身は航空宇宙を専門とするエンジニアで、拡大する宇宙活動をはじめとする科学技術をテーマに取り組んでおります。

ワシントン日本語学校には4人の子供のうち、小学部6年生の長男、小学部2年生の次男、小学部1年生の長女の3人が在籍し、大変にお世話になっております。運営委員として学校運営に携わることで日本語学校の活動に少しでも貢献させていただければと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 平井 真人（総務部）



この度、総務部の一員として学校運営のお手伝いをさせていただくことになりました。我が家には幼稚園と小学部2年生の娘がおりますが、初めての引っ越し先がアメリカということで、子供には大きな苦勞をさせてしまっているという思いと、せっかくの貴重なこの機会を最大限に生かしてほしいという思いが交錯しているのが正直なところですが、私自身は駐在員の立場ゆえ数年後には日本に帰国する予定ですが、その間の子供の成長を学校任せにせず、私自身も一緒になって取り組むことで更に良い思い出にできればこの上ない喜びです。保護者の皆様と意思を一つにして学校運営に携わることができれば幸甚です。どうぞよろしくお願いいたします。

## 家庭学習を応援する「保護者交流セミナー」を5月21日に開催！（教育人事部）

これまで教育人事部では、「家庭学習勉強会」と称し、スピーカーをお招きして家庭学習の手助けとなるべく保護者のための勉強会を開催してきました。対面での開催が可能となった今年度は、一方的になりがちな勉強会という形から、保護者の皆様が家庭学習の悩みや疑問を直接気軽に話し合える会に発展させたいとの思いで、新たに「保護者交流セミナー」を立ち上げました。

その第一回目を低学年、特に新入生の保護者の方を対象として「これからの日本語学校を楽しいものにするために今すべきこと」をテーマに以下の日程で開催します。

日時：5月21日（土）午前10時～

場所：聖心SR校小ホール

毎週の宿題に格闘されている方、これからの日本語学校生活をいかにして有意義かつ楽しいものにしていくか模索中の方、日本語コミュニティで活躍されているベテラン保護者のお話を聞きながら、一緒に悩みを分かち合いませんか？



今回は、新1年生・低学年の保護者を対象とした内容ですが、家庭での日本語学習に奮闘されているどのご家庭にも参考になる内容です。皆様お誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。ご要望、お問い合わせは [kj@wjls.org](mailto:kj@wjls.org) までお寄せください。

おまちしています

## 委員長からの報告



4月30日に開催された特別総会はSR校の一室からストリーミングで配信と、新たな試みとなりました。2015年にSR校へ校舎を移転して以来、様々な学校業務のIT化が進む日本語学校ですが、コロナ禍で対面活動ができない間の運営委員会の活動もIT技術を有効活用してきました。今後もIT技術を駆使しながら業務の効率化を目指していきます。

さて、特別総会にて任期満了で退任された運営委員と入れ替わりに、管理運営委員会では5月より6名の新委員を迎え新体制となりました。5月7日の月例運営委員会では、入学式・特別総会の振り返り、前期学校行事予定の確認、教職員・運営懇親会の準備確認等を行いました。

日本語学校では毎年、教職員と運営委員との意見交換や懇談の機会を設けるため、懇親会を開催しております。また懇親会では5年、10年、15年、20年と長期勤続されている教職員、事務局員の方々に感謝の意を込めて表彰をさせていただいております。保護者の皆様もぜひ機会を見て日本語学校を支えてくださっている全ての教職員、事務局員の方々に感謝の言葉をお伝えいただければと思います！

## アマゾン・スマイルをご利用ください

[アマゾン・スマイル](#)をご利用いただくと、アマゾンでお買い物をするたびに、購入金額の0.5%が自動的にアマゾン社から本校へ寄付されます。保護者の皆様にはご負担がない形で寄付ができる仕組みです。オンラインショッピングの際にはぜひアマゾン・スマイルをご利用ください。



## 寄付にご協力ください！

Donate



ワシントン日本語学校では随時オンラインで寄付を募っております。ご協力いただける方は、本校ウェブサイトの[「寄付概要」ページ](#)にある左の画像をクリックしてください。



委員長： 渡辺政志  
副委員長： 村田敬志  
総務部： 成田伸一郎（部長）・大杉真名美・瀬尾学・竹村聡子・平井真人  
財務部： グリフィン尚美（部長）・牛嶋 崇  
教育人事部： 大島由美子（部長）・青木里来・塩崎桃子・善治聡人・マッキソック美穂  
広報部： 小寺友美（部長）・河野真弓  
学年代表： 松下桂子（低学年代表）・杉本純子（中学年代表）・田島美恵子（高学年代表）

